

り組んでいきたいと考えています。

なお、朝日の森保育所では、従来通り「余裕活用型」の一時預かり保育を継続する予定ですので、ご理解の程よろしくお願ひします。

Q 産前産後サポートセンターの利用者支援事業について

現在、茂原市子ども・子育て支援計画に沿って、子育て支援課で「基本型」・「特定型」を、また保健センターで「母子保健型」が実施されていますが、より利用者目線に立ち、教育、保育、保健、その他子育て支援情報、相談、助言などがワンストップでできるように、分かりやすく利用しやすい窓口が求められています。具体的には、総合相談スペースの確保や市民への周知が必要ではないでしょうか？

A 子育て支援課、保健センターができる限り連携を図り、利用者の立場に立った対応に努めています。全てをワンストップでできていないのが実状です。

今後、子育て家庭に関する教育・保育・保健等の全ての相談や手続きが、1カ所で行えるよう、検討していきます。

Q 民設の学童クラブに対する補助について

民設の学童クラブ運営について、利用者または指導員に対する「補助金の増額」「補助内容の拡充」「茂原市独自の単独補助」「放課後児童支援員等処遇改善等事業」「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」の予算化の計画はありますか？ある場合、いつから、どの分野に、どの程度の予算が見込まれますか？

A

民設の学童クラブ運営への補助につきましては、公設と民設の利用料の格差の解消を図るため、令和4年度から運営者への補助金の増額を予定しています。利用料の補助につきましては、令和4年度から補助の対象である「非課税世帯」等に、児童扶養手当を受給する「ひとり親世帯」等を加え、補助対象を拡大する予定です。「茂原市独自の単独補助」

につきましては、現在のところ、予定していませんが、「放課後児童支援員等処遇改善等事業」と「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」については、国の交付金等を活用した実施を検討したいと考えています。

テーマ2 市の情報発信

Q 市の情報を入手する方法について

私が情報を入手する手段は「広報もばら」ではなく、スマホで必要な情報を検索し、市のサイトにたどり着くというのが常です。たどり着いても長文や役所言葉で理解するのに苦労することが時々あります。

そこで、必要な情報を短時間で入手できるように、情報サイトへの掲載方法や内容について検討いただけないでしょうか？

A

分からないことがあったら、ネット検索するという行為は、皆さん日常的に行っていると思います。そ

のような中、市公式ウェブサイトに市が発信している情報が、分かりにくいといった声を頂いています。

そこで、現在、ウェブサイトのリニューアルを行って、まして、デザインの変更や、読みやすさ、分かりやすさが向上するよう改善しています。

また、情報発信ツールとして活用している「フェイスブック」や「ツイッター」に、今後、「ライン」を加えることにより、市民の皆さんがより情報を得やすくなるよう努めます。

テーマ3 人口減少問題対策

Q 市民活動支援センターの活動拠点である「場所」の設置について

全国的に市民活動等が活発な自治体は、子育て世代など若い方たちに選ばれ、住んでみたいまちになっているように思っています。

多くの市民が持てる力を発揮し、市民活動を活発化するために、市民がオープンに交流でき、情報提供やつながり

を持てる、ある程度のスペースのある固定した「場」の設置が必要だと思います。市民誰もが立ち寄り、さまざまな団体の情報収集ができ、市民活動団体が会議などで使用できる、市民活動支援センターとしての場所の検討をお願いします。

A

市民活動支援センターは、現在、生活課に設置しており、市民交流の場には、市役所1階フリースペースの一部を開放し、市民活動団体の情報交流の場として活用していただいています。

将来的には、商店街等の空き店舗を活用するなど、独立した場所を確保することで、市民の力を活かすことが理想と考えています。

今後、本市の実態に沿った市民活動支援センターの設置に向け調査研究していきます。



お知らせ

市では、広報紙の送付を希望される方に無料で郵送しています。問合せ 秘書広報課(3階) ☎(20)1512 ㊚(20)1601

メールフォーム

